

広報 KASHIBA

# かしば

3

2017.3.21  
No.597



特集

# 本との出会い 人との出会い

## 今月の表紙



表紙の写真は、1冊の絵本に興味をもった赤ちゃんたちが一緒に絵本を見ている場面を撮影しました。

このように本を通じて人と出会うことができる場所「図書館」。今月の特集では、市民図書館に着目しました。



## ひとの動き

— 2月末日現在 —

|     |                     |
|-----|---------------------|
| 人口  | 79,021人 (前月比-15人)   |
| 男   | 37,887人 (前月比+2人)    |
| 女   | 41,134人 (前月比-17人)   |
| 世帯数 | 30,500世帯 (前月比+14世帯) |



## 香芝検定

certificate examination for KASHIBA

市民図書館では、本の読み聞かせや視覚障がい者への対面朗読など、いろいろなボランティア活動をしているグループがあります。昨年、「えほんたいむボランティア」さんの活動内容が評価され、表彰されました。どのような表彰でしょうか。

- ① 文化庁長官表彰
- ② 総務大臣表彰
- ③ 文部科学大臣表彰
- ④ 厚生労働大臣表彰

(答えは13ページにあります)

# CONTENTS

## もくじ



もくじ…………… 2

教育委員会表彰…………… 3

特集…………… 4

## 本との出会い 人との出会い

ひと◇まち◇かしば…………… 7

- 第3回かしば産業展
- 高集会所開所式
- 社会教育学級生大会
- ひなまつりのつどい

イキイキ! 香芝っ子…………… 8

新しい自分を発見～中学生の職場体験学習～

4月1日から行政組織を改編します…………… 10

市政トピックス…………… 12

「ゾーン30」を知っていますか

市民ペンリレー／パパッと簡単クッキング…………… 13

市ホームページでも広報かしばをご覧ください。

URL <http://www.city.kashiba.lg.jp>

「録音ボランティア山びこ」による音訊広報があります。

詳しくは社会福祉協議会ボランティアセンターへ。

☎76-7179

次回発行は、お知らせ版 4月5日 (水) 広報かしば 4月21日 (金)

活躍をたたえて

# 教育委員会表彰

2月25日(土)、ふたかみ文化センターで、教育委員会表彰式を執り行いました。

教育・体育・学術または文化の各分野で活躍し、特に功績が認められた児童・生徒の皆さん、個人10名と2団体が表彰され、表彰状と記念品が贈られました。



## 文化・スポーツ 個人の部

● 櫻木 淳平 五位堂幼稚園・5歳児

● 松葉 美結 下田幼稚園・5歳児

● 石田 結衣 二上幼稚園・5歳児

● 岡本 梨瑚 二上小学校・6年

● 高谷 真菜 三和小学校・3年

● 城戸 健太郎 二上小学校・6年

● 城戸 久龍 二上小学校・4年

● 藤井 陽太 旭ヶ丘小学校・5年

● 坂下 翔馬 香芝東中学校・3年

● 松本 祐華 香芝北中学校・2年

## 文化・スポーツ 団体の部

● 香芝北中学校ソフトボール部

● 香芝ボーイズ少年硬式野球協会

第76回全国教育美術展 特選

第76回全国教育美術展 特選

第76回全国教育美術展 特選

第2回全国小・中学生障がい福祉ふれあい作文コンクール 文部科学大臣賞

第15回ざぶん賞 特別賞

ファミリーマートカップ第36回全日本バレーボール小学生大会 優勝

ファミリーマートカップ第36回全日本バレーボール小学生大会 優勝

第38回全国JOCジュニアオリンピックカップ春季水泳競技大会 男子50m背泳ぎ10歳以下クラス 第5位

第47回日本少年野球選手権大会 中学生の部 優勝

第65回近畿中学校総合体育大会 テニスの部 女子シングルス 第3位

第65回近畿中学校総合体育大会 ソフトボール競技の部 準優勝

第47回日本少年野球選手権大会 小学生の部 準優勝



特集

# 本との出会い 人との出会い

「図書館」と聞くと、「本を読む人のための場所」と思われているかもしれませんが、図書館の役割はそれだけではありません。市民図書館では、「本」を通して、さまざまなつながりがあります。「出会い」を見つけに市民図書館を訪れてみませんか？

◆問合せ先 市民図書館 ☎77-1600

01

## 本から広がる出会い 図書館を支える人



これからも一針一針心をこめて作った絵本で、本と子どもたちをつないでいきます。

「皆が絵本を好きになってほしい、それが私たちの願いです」。絵本に使う素材からアイデアを出し合い、試行錯誤しながら、どの人がさわっても安全なように何度も確認しながら絵本の製作に取り組むサークル「ラ・ボ」の皆さん。

「皆が絵本を好きになってほしい、それが私たちの願いです」。絵本に使う素材からアイデアを出し合い、試行錯誤しながら、どの人がさわっても安全なように何度も確認しながら絵本の製作に取り組むサークル「ラ・ボ」の皆さん。

### サークル ラ・ボ

「サークル ラ・ボ」は、図書館ボランティアとして活動され、今年で25周年を迎えます。目の不自由な子どもたちが楽しめるやさしい絵本「さわる絵本」や絵本にとっつきにくい子どもたちにも興味をわくような明るく楽しい「布絵本」を皆で協力しながら作っています。



図書館や図書室で破れた本がいつの間にかきれいになっている、そんなことはありませんか。それは、縁の下の力持ちとして活躍されているかたがいるからです。「香芝ブックレスキュー」の皆さんは、毎週木曜日に集まり、年間約400冊もの本の修理をされています。市民図書館での活動のほかにも、各小学校に出向き、PTAの皆さんや図書委員に本の修理の仕方を教えたりし、地域とのつながりを大切にされています。「子どもたちにきれいな本を読んでもらいたい、紙のぬくもりを感じてもらいたい」そんな願いをこめ、香芝ブックレスキューの皆さんは、1冊1冊ていねいに本を直していきます。

### 香芝ブックレスキュー

## 市民図書館 利用案内



#### ◆開館時間

火・金曜日

午前9時30分～午後7時

土・日・祝日

午前9時30分～午後5時

#### ◆休館日

毎週月曜日（祝日の場合は次の最初の平日）

・年末年始、特別整理期間など

#### ◆場所 藤山1-17-17

（市役所向かい側、ふたかみ文化センター3階）

#### ◆蔵書数 230,746冊

\* 毎月の案内は、お知らせ版に掲載しています。

#### 【図書館利用者カードについて】

市民図書館で資料を借りるときには、「図書館利用者カード」が必要です。県内在住または、市内に通勤・通学されているかたは、カードの登録が可能です。登録時に申込用紙、住所・氏名・勤務先などが確認できる書類（運転免許証・健康保険証など）を直接、窓口

に持参ください。

## 本との出会いから レファレンスサービス

図書館では、利用方法や本の探し方で分からないことなど、何でも相談できます。これを「レファレンスサービス」といい、図書館司書が情報や資料を検索し、回答します。

「この本は図書館にあるの？」という質問はもちろん、「前に借りたことがある、船乗りの時計職人が出てくる絵本はどこにありますか」などといった探しものお手伝いをします。また、「二上山の2つの山の間から太陽が見える時期を教えてください」「『たんだの椿』の場所を知りたい」などとい



絵本に関するレファレンスの様子

### Message ~図書館司書から利用者の皆さんへ~

何か調べたいことがあるとき、質問がまとまっていなくても大丈夫です。私たち司書との会話の中で、一緒に調べたいことを整理していきましょう。肩の力を抜いた世間話をしているうちに、問題解決のきっかけになる言葉が見つかることもあります。また、「何かおもしろそうな本、ない？」などの質問も大歓迎です。どんなことでも気軽に、遠慮なく話しかけてくださいね。

た相談にも乗ります。そのほかにも、「調べたいことがあるけれど、どうやって調べたらいいか分からない」「こんなこと質問していいのかな」などと思うことがあったら、気軽に相談してください。

昨年度は2,600件以上のレファレンスを行いました。レファレンスサービスは、皆さんが出会いたい本を見つけるサービスです。ぜひ、調べもので困ったときは、近くの図書館員に話しかけてみてください。来館が難しいかたは、電話での対応も可能です。

## 地域のつながり 香芝にまつわる郷土資料

図書館の奥にある「地域資料コーナー」。ここには、奈良県や香芝に関する本が並んでいます。皆さんは、その中に、香芝市にゆかりのあるかたの著作を集めた本棚があるのを知っていますか？

地元ゆかりの本を収集し、皆さんに地域とのつながりを見つけてもらうこと、そして後世に伝えることも図書館の大切な役目です。

このような資料は、市販していないものが多く、出版情報を入手し難いのが現状です。また市販されていても発

行部数が少なく、入手が困難になってしまうこともあります。一般に流通している本でも、実は著者が香芝にゆかりのあるかただった、ということが偶然判明することもあります。

香芝にまつわる郷土資料をお持ちのかたや本を出版された本人・団体で、図書館に寄贈いただけるかた、または、身近に本を書いている人を知っているかたは、ぜひ図書館までお知らせください。また、香芝に関する本の出版情報や入手方法などの情報も、お待ちしております。

### ~香芝市ゆかりの作家さんの本より~



『邪馬台国と初期ヤマト政権の謎を探る』  
著者 塚口義信  
出版 原書房



『うみはそら そらはうみ』  
文・絵 やのちえこ  
出版 ほおじろ荘えほん工房



『ルンパさんのたまご』  
著者 さく・え モカ子  
出版 ひかりのくに



『ダーク・リバー』  
著者 二上剛  
出版 講談社

## 今年で開館25周年を迎えます 図書館のこれまでの取り組み

### 移動図書館車 「ぶっくる号」

市民図書館を出発し、市内の幼稚園や保育所、学童保育所などを巡回して本を届ける移動図書館車「ぶっくる号」。平成25年より、子どもの読書環境の充実と図書館資料の利用促進を目的として巡回を始めました。

ぶっくる号の名前は、公募により、市民のかたにつけていただきました。「本が来る」という楽しいイメージの名前を付けてもらったぶっくる号は、軽トラックを改造したもので、外側両面に約500冊の本を乗せて走っています。

巡回先では、絵本などの貸し出しのほかにも司書による絵本の読み聞かせなどを行っています。



### ブックポスト

「ブックポスト」は、図書館に来館せずに、いつでも皆さんの都合のいい時間に本を返却することができます。これまでは、市内の駅3か所（近鉄五位堂駅北口・近鉄二上駅北口・JR志都美駅西口）に設置していましたが、平成28年10月より近鉄関屋駅北口にも新しく設置しました。

\* CD・ビデオ・DVD・カセットテープ、他の図書館から借りた本は、直接図書館カウンターに持参してください。



### 雑誌スポンサー

図書館利用者が閲覧する雑誌の購入費をスポンサー（企業、商店、組織、団体など）が負担し、負担した雑誌の最新号カバーと雑誌を置く棚に、指定のサイズで社名などが入った広告を掲載することができます。図書館サービスの充実が図れるとともに、スポンサーにとっては、地域貢献活動を広く市民のかたに周知できるため、高いPR効果もあります。

- \* 個人での申し込みはできません。
- \* 詳しくは、問い合わせください。

### もっと学ぼう！香芝のこと

多くのかたにもっと香芝のことを知ってもらいたい、学んでもらいたいと、図書館では香芝に関するさまざまな講座を開催してきました。

今後も香芝を知ってもらう機会を設けていくので、ぜひ参加ください。

#### 香芝検定関連講座

平成28年度は、香芝検定関連講座を2回開催しました。

香芝検定実行委員会の皆さんにより「香芝」の歴史を幅広く学べる講座を開催したり、香芝検定に過去に出題した問題の解説をしていただきました。



#### 2時間でわかる！史跡尼寺廃寺跡

平成14年に国史跡に指定された尼寺廃寺跡の「どんなところがすごいのか？」「本当に貴重なのか？」「なぜ学術上価値が高いのか？」など素朴な疑問の数々を歴史の流れを背景に、歴史に関心がなかった人も楽しく学べるよう、解説する入門者向けの講座を開催しました。

### 特設展示コーナー

市民図書館には、本の特設展示コーナーが数か所あります。

図書館の本は、内容によって分類されているため、同じテーマでも普段は本棚のあちこちに分散していることが多いです。しかし、それらを1か所に集めることで、いろいろな切り口から書かれた本に出会うことができます。

現在は、一般書コーナーに「認知症に関する本」を展示しています。福祉・医学・法律・手記などの分野から本を集めると同時に、市の地域包括支援センターの活動や認知症に関するパンフレットなども併せて置いています。

ぜひ、お立ち寄りください。

## 第3回かしば産業展

3月5日(日) ふたかみ文化センター

本市の産業、商工業、企業の情報を幅広く発信し、魅力あるまちづくりと地域活性化を図るため、「第3回かしば産業展(魅せる・であえる・かしば力)」を開催しました。当日は市内企業を中心に66ブースの出展があり、ステージや各ブースで自社の商品を紹介して、その魅力をPRしました。

また、各中学校による演奏や博扇会による「屯鶴峯ものがたり」の舞踊で、会場を華やかに盛り上げました。



奈良高等専門学校学生のロボット展示・実演や大学生による産官学連携の研究発表も行われました。

地場産品の販売や飲食ブースのほか、漆喰塗りや丸太切りなど、多彩なワークショップや体験が行われ、多くのかたが参加しました。お仕事体験では子どもたちが接客などをして、仕事を身近に感じていました。

最後にステージ上からごくまき(餅まき)が行われ、盛況のうちに終了しました。

また、当日会場で、香芝市を全国に発信する地域ブランド「KASHIBA+(カシバプラス)」の第2回認定式が行われ、厳正な審査を経て、食品部門より3点、無形部門より1点の計4点が認定され、認定証を交付されました。

認定を受けた皆さんは「全国にブランドの魅力を発信していけるように頑張ります」と抱負を語りました。



## 高集会所開所式

2月19日(日) 高集会所

高自治会の高集会所が完成し、竣工記念式典が行われました。この集会所は、コミュニティ活動のさらなる推進と地域の連帯意識向上のため、高自治会の皆さんによって建てられました。記念式典では、黒松自治会長より「皆さまのご協力により、すばらしい集会所ができました。防災の拠点としても活用していきたい」とあいさつされました。

地域の皆さんが集い、ふれあう場となる集会所の完成おめでとうございます。



## 社会教育学級生大会

2月21日(火) ふたかみ文化センター

社会教育学級は大人のための学習活動の場で、日々さまざまな学習に取り組んでいます。

この日は「広げよう学びの輪～まとまる家族 つながる香芝～」をテーマに、地域高齢者学級と家庭教育学級、全11学級が1年間の社会教育活動の学習成果や活動状況などを発表しました。

発表者からは「仲間とともに学び、その成果を家庭や子育てに反映できてうれしい」などと感想が述べられました。



## ひなまつりのつどい

3月2日(木) 総合福祉センター

ひなまつりのつどいは、おうちのこうえん行事の一つとして、未就学児とその保護者を対象に行っています。

手遊びやふれあい遊びなどでお母さんに抱き上げてもらおうと、子どもたちは大喜びでご機嫌です。また、紙でおひなさまも作りました。親子で仲良く協力して、シールやクレヨンなどを使って作りました。かわいいオリジナルのおひなさまができあがり、子どもたちは得意げな表情をしていました。





香芝中学校では、2月9日（木）、10日（金）の2日間、2年生の生徒222名が市内70か所のさまざまな場所で職場体験学習を実施しました。

この学習を通して働くことの意義を学び、今後の進路選択のために自主性をはぐくむことなどを目的として行っています。

香芝  
中学校

（上写真）

- ①コンビニエンスストアにて接客体験 ②飲食業者にてクッキー作り体験  
③博物館にて資料の整理 ④花屋にてフラワーアレンジメント作り体験 ⑤動物病院にて診察の見学



## 香芝消防署において

14名の生徒が香芝消防署で職場体験学習。実際にホースを使った消火活動訓練やロープを使った訓練、救命講習などの業務についてしっかりと説明を聞き、集中して取り組みました。

### 職場体験レポート

- 消防士という仕事が、常に危険を伴う仕事で、どれだけ訓練、どれだけ思いでこの仕事をやっているかということが分かった。
- 2日間という短い時間だったけど、貴重な体験をすることができ、よい経験になったと思う。
- 消防士の仕事は「火を消す」だけじゃないことを学んだ。



## 幼稚園において

4名の生徒が下田幼稚園で職場体験学習。園児たちと一緒に歌って遊んだり、給食の配膳の準備などを手伝いました。優しいお兄ちゃん、お姉ちゃんと遊び、園児たちは笑顔でいっぱいでした。

### 職場体験レポート

- 園児が自分の名前を呼んでくれたり、笑顔で接してくれるのがとてもうれしかった。
- 幼稚園の先生は、とても大変で園児と遊んだりするだけでなく、他の仕事もたくさんあった。
- 園児の発想がすごかった。
- 1日目は、園児たちも少し緊張していて、自分自身もうまく話せなかったけど、2日目は園児たちとたくさん話せた。

イキイキ! 香芝っ子

# 新しい自分を発見

～中学生の職場体験学習～



## 市民図書館において

4名の生徒が市民図書館で職場体験学習。カウンター業務や本の修理や整理などを行い、図書館員の仕事を学びました。また、自分自身のオススメの本を紹介するシートを作成しました。

### 職場体験レポート

- 今回の体験を、将来や今後の図書館の利用に生かしていきたいと思う。
- 本を借りに行く側と働く側での目線がまったく違うことが分かった。
- 本棚の見た目や本のとりやすさを意識しながら本棚の整理をしていたところがとてもすごいと感じた。
- 丁寧な態度、あいさつの重要性を学んだ。

# 4月1日から 行政組織を改編します

市民サービスの質の向上と政策項目の着実な実施をめざし、平成29年4月1日から行政組織を一部改編します。

それに伴い、市役所庁舎及び総合福祉センターの配置が一部変更となりますので、ご注意ください。

◆問合先 市役所企画政策課 ☎内線323  
教育部総務課 ☎内線403



## <主な改編ポイント>

### ○保育所・幼稚園・認定こども園に関する業務を行う「こども課」を新設

多様化する保育ニーズに対して、保育所・幼稚園・認定こども園に関する業務について、柔軟に対応していく必要があるため、これらの業務を一元化します。



平成29年度から教育部に「こども課」を新設し、子ども支援課が行っていた保育所関連業務、学校教育課が行っていた幼稚園関連業務をまとめて行います。

### ○営繕課を新設

公共施設の建設・修繕に係る設計、監督などの業務を一元化し、大規模改修や施設保全を計画的に進めていくために「営繕課」を新設します。

### ○生活支援室を新設

生活保護に至る前段階での相談やサポートを充実させるため、社会福祉課から生活保護などの支援業務を独立させ「生活支援室」を新設します。

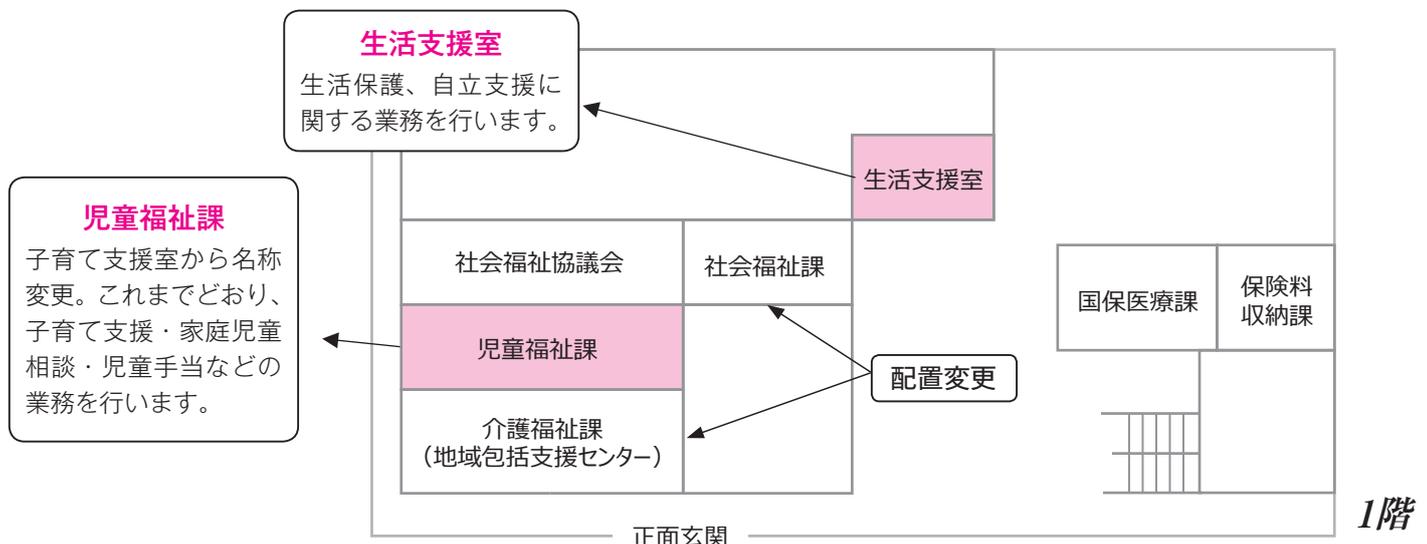
### ○ICT推進室を新設（平成28年10月より改編）

ネットワークの安全性確保、ICT利活用による業務効率化を図るため、企画政策課からICTに関する業務を独立させ「ICT推進室」を新設しました。

## 総合福祉センター

これまで子ども支援課で行っていた保育所関連業務は、市役所本庁舎4階こども課で行います。

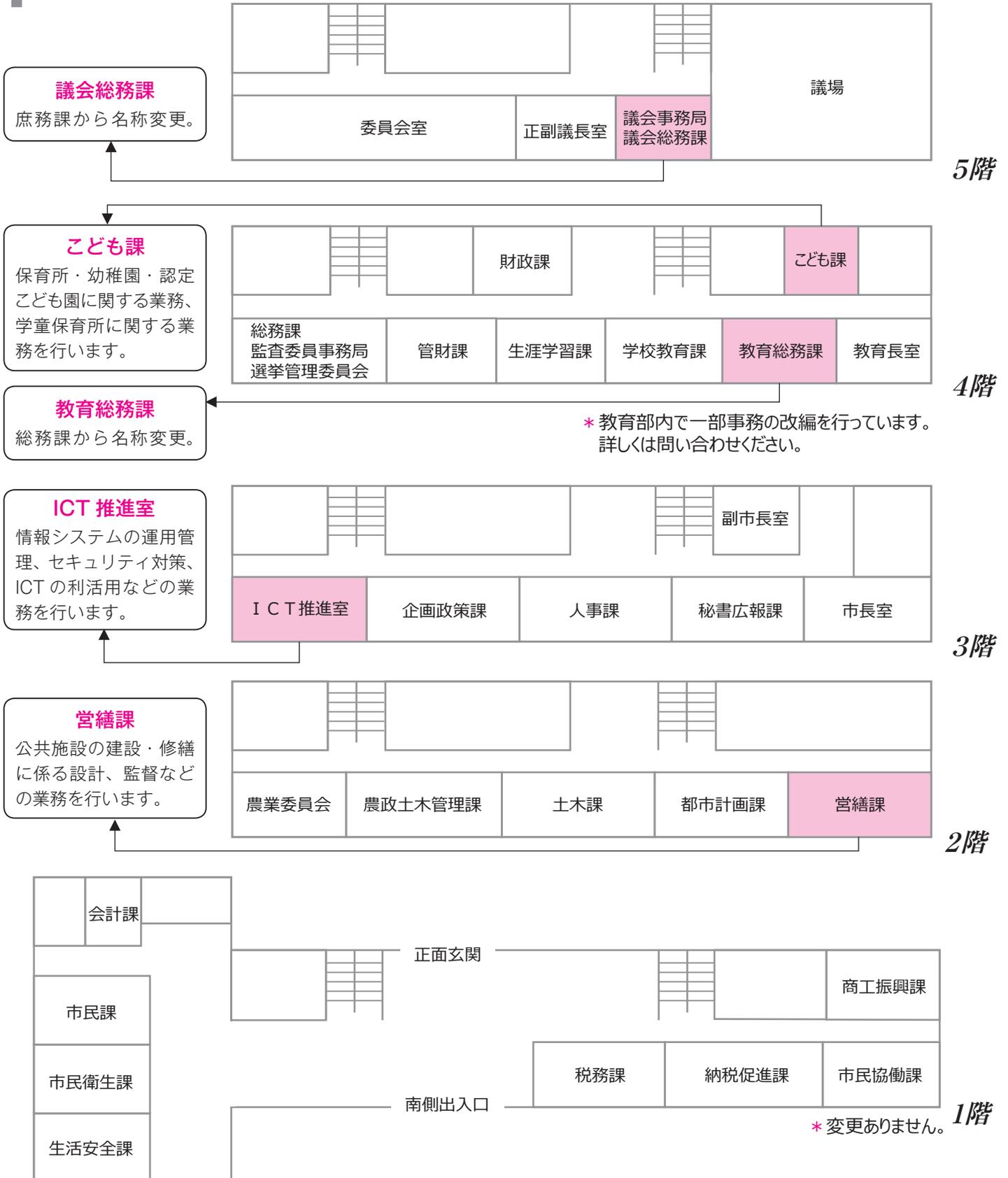
\*色掛けは、新設した課または名称変更した課を示しています。



\*健康局は福祉健康部と統合します。

# 市役所本庁舎

\*色掛けは、新設した課または名称変更した課を示しています。

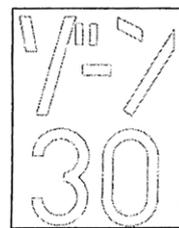


市役所全体の組織図及び各課の業務内容は、広報かしば4月号に「組織機構図」として掲載しますので、そちらをご覧ください。

# 『ゾーン30』 を知っていますか



交通標識の例



路面表示の例

## 市政トピックス

- ◆ 問合せ先  
市役所生活安全課  
☎ 内線 124

### 道路に書かれた30の文字・・・

「ゾーン30」という言葉を聞いたことがありますか。ゾーン30とは、歩行者や自転車の安全を守ることを目的に、車両の速度が30kmに制限された区域のことで、近年全国的に取り組みが進められています。

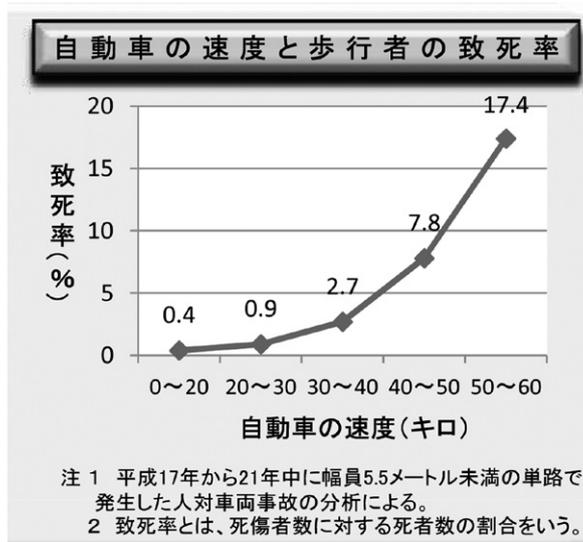
### みんなを守る30km規制

ゾーン30で定められている速度は、どうして時速30kmなのでしょう。

これは、自動車と歩行者が衝突した場合、自動車の速度が時速30kmを超えていると、歩行者の致死率が急激に上昇することから定められた速度です。

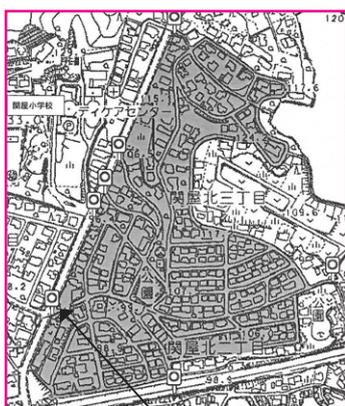
### 市内のゾーン30設定地区

本市においても「中和幹線や国道への通り抜けを急ぐ車両が増加し、子どもや高齢者などが危険だ」という地域住民の皆さんからの要望を受け、自治会、市、香芝警察署が連携して、これまでに市内3か所（4ゾーン）に設定されています。

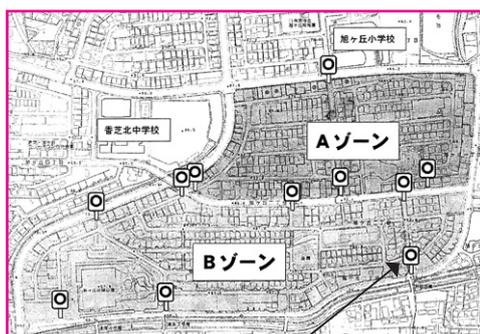


出所：警察庁のホームページ「ゾーン30の概要」より

- ◆ 関屋近鉄住宅地  
関屋北2・3・4丁目の各一部



- ◆ 旭ヶ丘ニュータウン  
Aゾーン 旭ヶ丘1・2丁目の各一部  
Bゾーン 旭ヶ丘2丁目の一部



- ◆ 真美ヶ丘西小地区  
五ヶ所、西真美2・3丁目、  
真美ヶ丘5丁目の各一部



これらの区域では、時間を問わず、終日制限速度30km以下で安全運転を行ってください。



## 古いまちに暮らして

当時、私たち家族は、大阪の公団住宅に住んでいました。ある日主人が「香芝の穴虫というところで、古民家が借りられるそうや」と言い出した。「香芝？」どの辺りだろう。「穴虫？」なんとも不思議な地名です。

それからまもなく、私たちは幼い二人の子どもと一緒に、穴虫の細い路地の奥にある民家に引っ越してきました。黒々と光る柱や梁、広く暗い土間、冬のすきま風、それらは、今までの生活を一変させるものでした。しかし、それから30年、私たちは今も、穴虫に住み続けています。

この穴虫の一面には、お寺を中心にした古く美しいまちなみが残っています。そして樹齢250年以上とも言われるさざんかの老木が、お向かいさんの敷地から路地を越えて我が家の門屋の上に乗って、枝をいっぱいに広げています。毎年、季節とも

## 菅家 久美子さん

なれば、薄桃色の花を咲かせ、花びらが散ると辺り一面、まるでピンクのじゅうたんをひいたようです。

若いころ主人と、京都のお寺の縁側に座り想像した生活、計らずも私たちの夢がかなった訳ですが、これも長い年月、この景観を形作り維持するために努力されてきた、先達の皆さんのおかげだと思ひ、これから、感謝しつつ生活していきたいと思ひます。



次回は吉田さんにリレーします。

## 香芝検定のこたえ ③

市民図書館ボランティア団体の「えほんたいむボランティア」さんは、赤ちゃんと一緒にもっと絵本を楽しめるように、図書館職員と一緒に絵本の読み聞かせ、手遊びなどを行っています。この活動が子どもの読書活動優秀実践団体として表彰されました。

## パパッと簡単クッキング!

デザートでもカルシウムがとれる一品☆

No. 24



## コーヒー白玉 (1人分149kcal)

## 【材料 (2人分)】

|                 |             |
|-----------------|-------------|
| 白玉粉…30g         | ゆで小豆…20g    |
| インスタントコーヒー…小さじ1 | 牛乳…50cc     |
| 豆腐…30g          | 砂糖…大きじ2・1/2 |

## 【作り方】

- ①鍋に牛乳と砂糖を入れ火にかけ、煮詰めてミルクソースを作る。粗熱をとって、冷蔵庫で冷やしておく。
- ②ボウルにインスタントコーヒーと豆腐を入れてよく混ぜてから、白玉粉を加えて耳たぶくらいの柔らかさにする。かたい場合は、水を少々加えて調整する。
- ③②を1人3個になるように分けて丸め、真ん中を少しくぼませる。
- ④鍋にお湯を沸かして③をゆで、浮き上がってきたものから冷水にとって冷ます。
- ⑤器に水気を切った④を盛り付け、小豆を添えて①をかければ、できあがり☆

## ☆編集後記☆

今回の特集の取材で何度か図書館に訪れました。子どもたちが目を輝かせて、本を選んでいる姿がとても印象的でした。

最近、本を読むことから遠ざかっていましたが、図書館に通ううちに私も何か本を読みたいと思うようになりました。今度、図書館員のかたに「おすすめの本はありますか?」と、レファレンスサービスを利用してみたいと思います。

<誠>

\*レシピ協力：香芝市食生活改善推進員協議会

☎ 76-2001 (内線304)

時代の流れとともに移り変わるまち並みや、時を超えて受け継がれてきた変わらぬ風景など、古い写真を随時募集しています。皆さまのご提供をお待ちしています。  
詳しくは、市役所秘書広報課まで問い合わせください。



現在の様子

近鉄二上駅南側

昭和61年ごろ  
(1986年ごろ)

山浦さん(五位堂)提供写真



いにしえ  
古のかしばへタイムスリップ

**今昔アルバム**

.....

広告

広告

広告

\* 広告及び広告の内容に関する一切の責任は広告主に帰属します。また広告主である事業者及びその内容について市が推奨等をするものではありません。  
\* 広告掲載の申込みや問い合わせは、大光宣伝株式会社(☎0120-540-888)へ

この用紙は再生紙を使用しています。  
環境保全への取り組みを奨励し、環境にやさしい「大豆油インキ」を使用しています。



発行/香芝市役所 編集/秘書広報課 〒639-0292 香芝市本町1397番地 ☎0745(76)2001 FAX 0745(78)3830  
✉ info@city.kashiba.lg.jp ★市ホームページ(http://www.city.kashiba.lg.jp/)でも広報かしばをご覧いただけます。